令和6年度　音楽科学習指導年間計画　　第2学年

月	扱い時数の目安（計35）	題材名	題材の目標	教材名	学習目標（教科書掲載）	題材の評価規準例 知識・技能（ア）	題材の評価規準例 思考・判断・表現（イ）	題材の評価規準例 主体的に学習に取り組む態度（ウ）	学習指導要領の内容 A表現 歌唱 ア	歌唱 イ (ア)	歌唱 イ (イ)	歌唱 ウ (ア)	器楽 ア (ア)	器楽 イ (イ)	器楽 ウ (ア)	器楽 ウ (イ)	創作 ア (ア)	創作 イ (イ)	創作 ウ (ア)	創作 ウ (イ)	鑑賞 ア (ア)	鑑賞 ア (イ)	鑑賞 イ (ア)	鑑賞 イ (イ)	鑑賞 ウ (ア)	鑑賞 ウ (イ)	（共通事項） 音色	リズム	速度	強弱	旋律	形式	構成
4	2	曲想と曲の構成を感じ取って，歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	夢の世界を リズムゲーム，リズムアンサンブル	拍にのって，響きのある声で合唱しよう。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，リズム，テクスチュア，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○		○														○	○			○			○	○
	2	パートの役割を理解して，歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	翼をください My Voice!	パートの役割を理解して合唱しよう。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] リズム，テクスチュア，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○			○													○			○			○	○
5	2	音の重なり方や反復，変化を理解して，創作表現を工夫しよう	●音素材の特徴及び音の重なり方や反復，変化，対照などの構成上の特徴について理解するとともに，それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。	Let's Create!	構成を工夫して，言葉によるリズムアンサンブルをつくろう。	[知] 音素材の特徴及び音の重なり方や反復，変化，対照などの構成上の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け，創作で表している。	[思] リズム，テクスチュア，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音素材の特徴及び音の重なり方や反復，変化，対照などの構成上の特徴に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。							○		○	○								○			○			○	○
6	2	楽器の音色と奏法との関わりを理解して，器楽表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり，楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに，それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	◆カントリー ロード，大きな古時計（ギター） ◆千の風になって	全体の響きを確かめながら演奏しよう。	[知] 曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり，楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け，器楽で表している。	[思] 音色，リズム，旋律，テクスチュアを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や曲の背景との関わり，楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。				○	○	○		○										○	○		○	○				○
	2	曲想と音楽の構造との関わりを理解して，その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	☺交響曲第５番 ハ短調 指揮をしてみよう！	曲の構成に注目しながら，曲想の変化を味わおう。	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色，リズム，旋律，形式，構成を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。														○			○		○	○		○		○	○	○
7	3	曲想と歌詞の内容との関わりを理解して，歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解するとともに，それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	夏の思い出（共通教材） 荒城の月（共通教材） サンタ ルチア	情景を思い浮かべながら，言葉を大切にして歌おう。 歌詞と旋律が生み出す雰囲気を味わいながら歌おう。 曲想を生かして表情豊かに歌おう。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，リズム，旋律，強弱，形式を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容及び曲の背景との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○		○														○	○		○		○	○		○
8 ~ 11.	10	仲間とともに，表情豊かに合唱しよう 曲想と音楽の関わりを理解して、歌唱表現を工夫しよう	●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。 ●曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解するとともに，それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	ての取り組み> ①選曲 ②パートリーダー、指揮者、伴奏者の選出 ③パート練習 ④他パートとの合わせ ⑤指揮者、伴奏者合わせ（表現付け等） ⑥合唱仕上げ （入退場の練習、発表のマナー等の指導含む）	旋律の動きを理解して合唱しよう。 歌詞と旋律の関わりに注目して合唱しよう。 曲想の変化を生かして表情豊かに歌おう。	[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，旋律，テクスチュア，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○		○	○													○		○	○	○			○
						[知] 曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かし，全体の響きや各声部の声などを聴きながら他者と合わせて歌う技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] リズム，速度，旋律，強弱を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○	○			○													○	○	○		○			○
11.	2	言葉の抑揚を生かして，創作表現を工夫しよう	●音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について理解するとともに，それらを生かしたまとまりのある創作表現を創意工夫して音楽をつくる。		言葉の抑揚を生かして旋律をつくろう。	[知] 音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴について，表したいイメージと関わらせて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な，課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け，創作で表している。	[思] リズム，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，まとまりのある創作表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音階や言葉などの特徴及び音のつながり方の特徴に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。							○	○		○								○		○					○
12.	2	オペラに親しみ，その魅力を味わおう	●曲想と音楽の構造との関わりについて理解するとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	☺「アイーダ」から	オペラに親しみ，その音楽を味わおう。	[知] 曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。	[思] 音色，旋律，テクスチュアを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。														○			○		○	○					○
1	3	歌舞伎に親しみ，その魅力を味わおう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解するとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解するとともに，それらを生かした曲にふさわしい歌唱表現を創意工夫して歌う。	☺歌舞伎「勧進帳」 長唄「勧進帳」から	歌舞伎に親しみ，その音楽を味わおう。 声や音楽の特徴を生かして長唄を味わおう。	[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりについて理解している。 [知] 声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声，言葉の発音，身体の使い方などの技能を身に付け，歌唱で表している。	[思] 音色，リズム，速度，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，曲や演奏に対する評価とその根拠について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [思] 音色，リズム，速度，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい歌唱表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史，他の芸術との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 [態] ※声の音色や響き及び言葉の特性と曲種に応じた発声との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。	○		○	○														○			○	○	○	○				○
2	3	日本の郷土芸能や伝統音楽の特徴を理解して，その魅力を味わおう	●音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解するとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。 ●楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解するとともに，それらを生かした曲にふさわしい器楽表現を創意工夫して演奏する。	受け継ごう！郷土の祭りや芸能 ◆こきりこ（三味線） ◆荒城の月（三味線）		[知] 音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりについて理解している。 [知] 楽器の音色や響きと奏法との関わりについて理解している。 [技] 創意工夫を生かした表現で演奏するために必要な奏法，身体の使い方などの技能を身に付け，器楽で表している。	[思] 音色，リズム，速度，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，生活や社会における音楽の意味や役割について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 [思] 音色，リズム，速度，旋律を知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考え，曲にふさわしい器楽表現としてどのように表すかについて思いや意図をもっている。	[態] ※音楽の特徴とその背景となる文化や歴史との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 [態] ※楽器の音色や響きと奏法との関わりに関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。					○	○	○										○			○	○	○	○				○
3	2	世界の様々な音楽の特徴を理解して，その魅力を味わおう	●諸外国の様々な音楽の特徴と，その特徴から生まれる音楽の多様性を理解するとともに，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴く。	☺世界の諸民族の音楽	世界のさまざまな声の音楽を味わおう。	[知] 諸外国の様々な音楽の特徴と，その特徴から生まれる音楽の多様性について理解している。	[思] 音色，リズム，旋律，テクスチュアを知覚し，それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら，知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに，音楽表現の共通性や固有性について考え，音楽のよさや美しさを味わって聴いている。	[態] ※諸外国の様々な音楽の特徴と，その特徴から生まれる音楽の多様性に関心をもち，音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。																○			○	○				○
	計 35																																

国歌「君が代」